

様式 2

申請日（記入日） 年 月 日

訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金（クルーズ等訪日旅客の受入促進事業）事業計画

1. 事業名

〇〇〇〇事業

2. 事業実施者

2. 1 事業者名

事業者名		〇〇市長 〇〇 〇〇、 〇〇株式会社代表取締役社長 〇〇 〇〇
事務 連絡先	所属・役職名	〇〇市〇〇部〇〇課〇〇係長
	担当者名	〇〇 〇〇
	住所	〒〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇
	電話	〇〇-〇〇-〇〇〇
	E-mail	〇〇@〇〇.jp

※協議会により事業計画を策定する場合、事業者名にはすべての構成員を記入して下さい。事務連絡先は代表者 1 者のみの記載として下さい。また、協議会の規約及び実施体制を添付して下さい。

※複数事業者の連携により申請する場合、事業者名にはすべての構成員を記入して下さい。事務連絡先は代表者 1 者のみの記載として下さい。

2. 2 事業実施体制

(代表者)

〇〇〇〇

(役割分担)

〇〇〇〇

(資金分担)

〇〇〇〇

※複数事業者の連携により申請する場合、本事業における代表者や役割分担、資金分担について、明確に記載して下さい。

3. 事業概要

3. 1 事業実施港湾・地域・地区等名

〇〇港〇〇地区、〇〇～〇〇航路

3. 2 現状と課題

<当該事業を実施する背景となる現状及び課題を具体的に記載して下さい。>

3. 3 事業計画

事業区分※1	<p>(1) 上質な寄港地観光造成</p> <p>(2) 船舶航行の安全性確認</p> <p>(3) クルーズ客に対するマナー啓発</p> <p>(4) 地域住民の理解促進</p>
事業計画※2	<p>【事業内容】</p> <p><当該事業の内容を具体的に記載して下さい。></p> <p><資金の流れについても具体的に記載下さい。></p> <p>【事業目的】</p> <p>【成果目標】</p> <p>【事業の実現性（中長期計画を含む）】</p>

※1 該当する区分に○をつけて下さい。

※2 複数の事業がある場合には、そのすべてを記載して下さい。

※3 事業内容、事業箇所、事業後のイメージなどが分かる資料を添付して下さい。

※4 業務委託等により旅客事業の実証を行う場合、委託者等に利益を生じさせないこととする。

3. 4 事業工程

事業	令和6年度			
	1/四	2/四	3/四	4/四
全体工程				
	全体工程及び主な補助対象設備等の概略工程を記載して下さい。			

※ 3. 3に記載された事業項目毎に記載。

3. 5 概算事業費

事業	補助対象経費の区分	概算事業費 (千円)	補助要望額 (千円)
ツアー造成	企画運営費		
商談会の開催	プロモーション費		
合計 (千円)			

※ 3. 3に記載された事業項目毎に記載して下さい。

※ 補助対象経費の区分は以下から選択して下さい。

(1) 上質な寄港地観光造成

＜企画運営費、調査費、プロモーション費、協議会運営費＞

(2) 船舶航行の安全性確認

＜調査費、協議会運営費＞

(3) クルーズ客に対するマナー啓発

＜本工事費、附带工事費、システム整備費、コンテンツ制作費、物品購入費、設計費及び補償費＞

(4) 地域住民の理解促進

＜企画運営費、調査費、プロモーション費、協議会運営費、コンテンツ制作費＞

※ 補助要望額は事業費の 1/2 以内です。

4. 当該事業と一体的に実施する（実施済み・実施予定含む）事業とその事業主体

事業の内容	事業主体
空港から〇〇海洋公園へのアクセス交通の多言語対応	〇〇(株)
近傍の〇〇港のライトアップ事業	〇〇県
〇〇港におけるクルーズ船の受入強化事業 (次年度以降実施予定)	〇〇県

5. 他の事業との連携状況

<当該事業と関係する周辺事業がある場合は、その関わり・連携状況がわかるよう具体的に記載して下さい。>

例：事業の実施者である、〇〇県とは、〇〇会議において、〇〇港におけるクルーズ船誘致に検討を進めており、本事業の実施についても意見交換を実施している。

6. 事業効果

<補助事業実施により期待される効果について、根拠を示しつつ具体的に記載して下さい。定量的に評価できる効果が望ましいです。>

7. その他（アピールしたい事項などがあれば記載ください。）

<本補助事業を行う上で留意すべき事項等があれば記載して下さい。>

様式2

申請日（記入日） 年 月 日

観光振興事業費補助金（クルーズ等訪日旅客の受入促進事業）事業計画

1. 事業名

〇〇〇〇事業

2. 事業実施者

2. 1 事業者名

事業者名	〇〇市長 〇〇 〇〇、 〇〇株式会社代表取締役社長 〇〇 〇〇	
事務 連絡先	所属・役職名	〇〇市〇〇部〇〇課〇〇係長
	担当者名	〇〇 〇〇
	住所	〒〇〇-〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇
	電話	〇〇-〇〇-〇〇〇
	E-mail	〇〇@〇〇.jp

※協議会により事業計画を策定する場合、事業者名にはすべての構成員を記入して下さい。事務連絡先は代表者1者のみの記載として下さい。また、協議会の規約及び実施体制を添付して下さい。

※複数事業者の連携により申請する場合、事業者名にはすべての構成員を記入して下さい。事務連絡先は代表者1者のみの記載として下さい。

2. 2 事業実施体制

(代表者)

〇〇〇〇

(役割分担)

〇〇〇〇

(資金分担)

〇〇〇〇

※複数事業者の連携により申請する場合、本事業における代表者や役割分担、資金分担について、明確に記載して下さい。

3. 事業概要

3. 1 事業実施港湾・地域・地区等名

〇〇港〇〇地区、〇〇～〇〇航路

3. 2 現状と課題

<当該事業を実施する背景となる現状及び課題を具体的に記載して下さい。>

3. 3 事業計画

事業区分※1	<p>① クルーズ船の受入体制強化</p> <p>② クルーズ旅客等の満足度向上と地域経済効果の創出</p> <p>③ クルーズ船寄港プロモーション</p>
事業計画※2	<p>【事業内容】</p> <p><当該事業の内容を具体的に記載して下さい。></p> <p><資金の流れについても具体的に記載下さい。></p> <p>【事業目的】</p> <p>【成果目標（クルーズ等訪日観光客数の見込み）】 ※数値で記載すること</p> <p>【事業の実現性（中長期計画を含む）】</p>

※1 該当する区分に○をつけて下さい。

※2 複数の事業がある場合には、そのすべてを記載して下さい。

※3 設備を整備する施設（港湾施設、観光施設等）がある場合には、すべての施設について記載してください。

※4 事業内容、事業箇所、事業後のイメージなどが分かる資料を添付して下さい。

※5 業務委託等により旅客船事業の実証を行う場合、委託業者等に利益を生じさせないことが前提です。

3. 4 事業工程

事業	令和6年度			
	1/四	2/四	3/四	4/四
全体工程				
	全体工程及び主な補助対象設備等の概略工程を記載して下さい。			

※ 3. 3に記載された事業区分毎に記載してください（事業区分毎に複数の事業が存在する場合は、分けて記載してください。）。

3. 5 概算事業費

事業	補助対象経費の区分	概算事業費 (千円)	補助要望額 (千円)
ツアー造成	企画運営費		
国際見本市への出展	プロモーション費		
合計（千円）			

※ 3. 3に記載された事業区分毎に記載して下さい（事業区分毎に複数の事業が存在する場合は、分けて記載してください。）。

※ 補助対象経費の区分は以下から選択して下さい。

① クルーズ船の受入体制強化

- ・クルーズ船受入に向けた安全対策
＜調査費、協議会運営費＞

② クルーズ旅客等の満足度向上と地域経済効果の創出

- ・地場産品の消費喚起 / 訪日外国人が楽しめる船内コンテンツスキーム構築
＜企画運営費、調査費、プロモーション費、協議会運営費＞

- ・上質な寄港地観光及び海上観光の造成

- ＜企画運営費、調査費、プロモーション費、協議会運営費、設備整備費、システム整備費＞

③ クルーズ船寄港プロモーション

- ・新たなクルーズ船の誘致に向けた訪日クルーズプロモーション

- ＜企画運営費、プロモーション費、協議会運営費、コンテンツ制作費＞

※ 補助要望額は事業費の 1/2 以内です。

4. 当該事業と一体的に実施する（実施済み・実施予定含む）事業とその事業主体

事業の内容	事業主体
空港から〇〇海洋公園へのアクセス交通の多言語対応	〇〇(株)
近傍の〇〇港のライトアップ事業	〇〇県
〇〇港におけるクルーズ船の受入強化事業 (次年度以降実施予定)	〇〇県

5. 他の事業との連携状況

<当該事業と関係する周辺事業がある場合は、その関わり・連携状況がわかるよう具体的に記載して下さい。>

例：事業の実施者である、〇〇県とは、〇〇会議において、〇〇港におけるクルーズ船誘致に検討を進めており、本事業の実施についても意見交換を実施している。

6. 事業効果

<補助事業実施により期待される効果について、根拠を示しつつ具体的に記載して下さい。定量的に評価できる効果が望ましいです。>

7. その他（アピールしたい事項などがあれば記載ください。）

<本補助事業を行う上で留意すべき事項等があれば記載して下さい。>